

2020 年度桐生大学・桐生大学短期大学部

研究業績

著	書
論	文
学	会
発	表
そ	の
他	

医療保健学部 看護学科

著書

(分担執筆)

山科 章

第4章Ⅱ: 6-8, 循環器(6. 心臓弁膜症, 7. 心筋症, 8. 肺血栓塞栓症)

管理栄養士講座 臨床医学入門

建帛社, pp.137-148, 2020.

高橋美砂子

第6章保健医療領域における専門職の役割(保健師、看護師、助産師の役割、保健師、看護師、助産師の養成の課題と今後の展望)

新・社会福祉士シリーズ 17 保健医療と福祉

弘文堂, pp.85-87, 2021.

松原直樹

第5章 社会保障制度の体系(5. 生活保護制度, 6. 社会手当制度)

福祉ライブラリー 改訂社会保障

建帛社, pp.180-204, 2020.

松沼晶子

ぐんまの安心がんサポートブック

がんと共に生きること ～あなたらしくがんと付き合うために～

群馬県健康福祉部保健予防課がん対策推進室, 2020.

松沼晶子

ぐんまの安心がんサポートブック

がんになったと親と子どものために ～お子さんを持つあなたへ～

群馬県健康福祉部保健予防課がん対策推進室, pp.92-94, 2020.

論文

(総説)

Yamamoto K, Tsuchihashi-Makaya M, Kinugasa Y, Iida Y, Kamiya K, Kihara Y, Kono Y, Sato Y, Suzuki N, Takeuchi H, . . . , Yamashina A (21 名中 14 番目), et al. (Japanese Heart Failure Society, expert consensus writing committee)
Japanese Heart Failure Society 2018 scientific statement on nutritional assessment and management in heart failure patients.
Circulation Journal 84: 1408-1444, 2020.

(原著)

Iwata N, Kumagai R, Saeki I.

Do mothers and fathers assess their children's behavioral problems in the same way as do their children?: An IRT investigation on the Strengths and Difficulties Questionnaire.

Japanese Psychological Research 62: 87-100, 2020.

Iwata N, Lloyd DA, Wagner EF, Turner RJ.

Measurement properties of attention-deficit/hyperactivity disorder by gender and race/ethnicity.

Bulletin of Kiryu University 31: 79-90, 2020.

マチャコン・ヘルチェル

新型コロナウイルスにおける緊急事態宣言に関するツイート量的テキスト分析
桐生大学紀要 31: 1-8, 2020.

松原直樹

公的扶助制度と憲法第 25 条

桐生大学紀要 31: 51-60, 2020.

吉田幸枝, 衣川さえ子

2年課程看護学生の卒業時における医療安全に関するノンテクニカルスキルの特徴 ~静脈点滴管理に焦点をあてた質問紙調査~

桐生大学紀要 31: 25-32, 2020.

Mato M, Tsukasaki K.

Relationship between breakfast consumption and health-related habits among university students in Japan.

Japanese Journal of Public Health 67: 791–799, 2020.

Shimazu S, Bakker AB, Demerouti E, Fujiwara T, **Iwata N**, Shimada K, Takahashi M, Tokita M, Watai I, Kawakami N.

Workaholism, work engagement and child well-being: A test of the spillover-crossover model.

International Journal of Environmental Research and Public Health 17: 6213, 2020. (doi:10.3390/ijerph17176213)

Fujii M, Tomiyama H, Nakano H, Iwasaki Y, Matsumoto C, Shiina K, **Yamashina A**, Chikamori T.

Differences in longitudinal associations of cardiovascular risk factors with arterial stiffness and pressure wave reflection in middle-aged Japanese men.

Hypertension Research 44: 98–106, 2021.

Teramoto T, Shibata H, Suzaki Y, Matsui S, Uemura N, Tomiyama H, **Yamashina A**.

Discrepancy between fasting flow-mediated dilation and parameter of lipids in blood: A randomized exploratory study of the effect of omega-3 fatty acid ethyl esters on vascular endothelial function in patients with hyperlipidemia.

Advances in Therapy 37: 2169–2183, 2020.

Tomiyama T, Shiina K, Nakano H, Iwasaki Y, Matsumoto C, Fujii M, Chikamori T, **Yamashina A**.

Arterial stiffness and pressure wave reflection in the development of isolated diastolic hypertension.

Journal of Hypertension 38: 2000–2007, 2020.

Nakano H, Shiina K, Takahashi T, Kumai K, Fujii M, Iwasaki Y, Matsumoto C, Chikamori T, **Yamashina A**, Tomiyama H.

Mediation of arterial stiffness for hyperuricemia-related decline of cardiac systolic function in healthy men.

Circulation Reports 3: 227–233, 2021.

Oda N, Kajikawa M, Maruhashi T, Kishimoto S, Yusoff FM, Goto C, Nakashima A, Tomiyama H, Takase B, **Yamashina A**, Higashi Y.

Endothelial function is preserved in light to moderate alcohol drinkers but is impaired in heavy drinkers in women: Flow-mediated Dilation Japan (FMD-J) study.

PLoS ONE 15: e0243216, 2020.

Takahashi T, Tomiyama H, Aboyans V, Kumai K, Nakano H, Fujii M, Shiina K, Matsumoto C, **Yamashina A**, Chikamori T.

Association of pulse wave velocity and pressure wave reflection with the ankle-brachial pressure index in Japanese men not suffering from peripheral artery disease.

Atherosclerosis 317: 29-35, 2021.

Tomiyama H, Vlachopoulos C, Xaplanteris P, Nakano H, Shiina K, Ishizu T, Kohro T, Higashi Y, Takase B, Suzuki T, . . . , **Yamashina A** (30 名中 29 番目), et al.

Usefulness of the SAGE score to predict elevated values of brachial-ankle pulse wave velocity in Japanese subjects with hypertension.

Hypertension Research 43: 1284-1292, 2020.

Asakura M, Ito S, Yamada T, Saito Y, Kimura K, Yamashina A, Hirayama A, Kobayashi Y, Hanatani A, Tsujimoto M, . . . , **Yamashina A** (64 名中 33 番目), et al.

Efficacy and safety of early initiation of eplerenone treatment in patients with acute heart failure (EARLIER trial): A multicenter, randomized, double-blind, placebo-controlled trial.

European Heart Journal - Cardiovascular Pharmacotherapy, Online ahead of print, 2020. (doi: 10.1093/ehjcvp/pvaa132)

Maruhashi T, Kajikawa M, Kishimoto S, Hashimoto H, Takaeko Y, Yamaji T, Harada T, Han Y, Aibara Y, Yusoff FM, . . . , **Yamashina A** (39 名中 38 番目), et al.

Diagnostic criteria of flow-mediated vasodilation for normal endothelial function and nitroglycerin-induced vasodilation for normal vascular smooth muscle function of the brachial artery.

Journal of American Heart Association 9: e013915, 2020.

(doi:10.1161/JAHA.119.013915)

Maruhashi T, Soga J, Fujimura N, Idei N, Mikami S, Iwamoto Y, Iwamoto A, Kajikawa M, Matsumoto T, Oda N, . . . , Yamashina A (49 名中 48 番目), et al. Increased arterial stiffness and cardiovascular risk prediction in controlled hypertensive patients with coronary artery disease: Post hoc analysis of FMD-J (Flow-mediated Dilation Japan) study A. *Hypertension Research* 43: 781-790, 2020.

(研究ノート、資料等)

檀原三七子, 山崎秀夫

自治会単位の健康づくりに関する住民組織育成の研修プログラムの効果の検討 -保健師が捉えた評価と課題-

桐生大学紀要 31: 115-124, 2020.

松沼晶子, 二渡玉江

ピアサポートを受けたがん患者の思いに関する研究内容の分析

桐生大学紀要 31: 99-108, 2020

中村郁美, 片野吉子, 岡野和也

精神看護学実習における地域活動支援センターでの学生の学び -実習記録を分析して-

桐生大学紀要 31: 125-132, 2020.

柏瀬 淳, 阿久澤智恵子, 青柳千春, 今井 彩, 金泉志保美

内服薬を必要とする小児の服薬管理に関する研究の動向

日本小児看護学会誌 29: 101-108, 2021.

小池典美, 森 早苗, 伊藤美鈴, 煙山健仁, 亀田 香, 林 亜弓, 鹿木絵美

A大学医療保健学部看護学科における「入学前教育プログラム」の検証と今後の課題

桐生大学教職課程年報 4: 75-84, 2021.

富山博史, 山科 章

高血圧非薬物療法の実際

診断と治療 108: 477-481, 2020.

Oshima K, Iwata N.

Developing an intervention module to enhance Japanese college students' empathy for parents.

Journal of Liberal Arts Education 4: 91-105, 2021.

堀口和子, 岩田 昇

介護家族機能チェックリスト(FACL)の活用ガイド

兵庫医療大学紀要 8: 19-25, 2020.

堀口和子, 岩田 昇, 久保田真美

認知症有無による高齢者の独居生活中断時の心身の状態と社会的資源の利用

桐生大学紀要 31: 131-139, 2020.

久保仁美, 岡本奈々子, 阿久澤智恵子, 山崎(今井)彩, 柏瀬 淳, 金泉志保美

NICU 入院児と家族に対する看護師の退院支援内容に関する文献検討:2014年から2018年の国内文献に焦点をあてて

日本小児看護学会誌 30: 72-80, 2021.

(報告書)

岩田 昇, 菊地賢一

多重レベルの労働現場の新規測定項目に対する項目反応理論解析およびCATシステム化

厚生労働省労災疾病臨床研究事業費補助金, 「ストレスチェックの集団分析に基づく職場環境改善の促進を目的とした調査項目及びその活用方法論の開発」, 令和2年度総括・分担研究報告書, 29-45, 2021.

岩田 昇, 菊地賢一

日本語版中枢性感作症調査票 Central Sensitization Inventory (CSI-J)の項目反応理論による検討

厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業), 「種々の症状を呈する難治性疾患における中枢神経感作の役割の解明と患者ケアの向上を目指した複数疾患領域統合多施設共同疫学研究」, 令和2年度総括・分担研究報告書, 30-48, 2021.

学会発表

(シンポジウム)

岩田 昇

ストレスチェックのマンネリ化を防ぐために –コンピュータ版適応型テストの可能性–

[シンポジウム] ストレスチェックの現状と今後の課題

第 28 回日本産業ストレス学会, 2020.

煙山健仁

質の高い看護職者を育成するために必要な教育力 –看護専門基礎分野を担当する教員の立場から–

[シンポジウム] 未来を担う学生を育てるために必要な教育力

第 14 回看護教育研究学会学術集会, 2020.

(国内学会)

岩田 昇

自記式調査票の効率化のための適応型テスト・シミュレータの開発

第 79 回日本公衆衛生学会, 2020

岩田 昇, 菊地賢一

項目反応理論を用いたストレス測定尺度短縮版構成の試み

第 84 回日本心理学会, 2020.

岩田 昇, 春山康夫, 西連地利己, 内山浩志, 小橋 元

中枢性感作症調査票 CSI-J の因子構造の検討

日本健康心理学会第 33 回大会, 2020.

小池典美, 森 早苗, 伊藤美鈴, 煙山健仁, 林 亜弓, 亀田 香, 鹿木絵美

A 大学医療保健学部看護学科入学前プログラムの検証と今後の課題

第 51 回日本看護学会-看護教育-学術集会, 2020.

福崎俊貴, 岩田 昇, 大羽沢子, 竹田伸也, 井上雅彦

看護師のワークライフバランスが心理的苦痛に及ぼす影響: 仕事の要求度および資源、情動的コミットメントとの比較

第 36 回日本ストレス学会, 2020.

福崎俊貴, 岩田 昇, 大羽沢子, 竹田伸也, 井上雅彦

看護師のワークライフバランスがワークエンゲイジメントに及ぼす影響:情動的コミットメントの調整効果

第 28 回日本産業ストレス学会, 2020.

井上嶺子, 井上彰臣, 江口 尚, 可知悠子, 荒井有美, 岩田 昇, 堤 明純

時間外労働時間と精神的健康との関連:1年間の縦断研究

第 30 回日本産業衛生学会全国協議会, 2020.

その他

(競争的資金獲得状況)

岩田 昇(分担)

多重介護による家族介護の実態とその支援方略の検討

日本学術振興会科学研究費基盤研究(C), 2018 年度~2021 年度

岩田 昇(分担)

ストレスチェックの集団分析に基づく職場環境改善の促進を目的とした調査項目及びその活用方法論の開発

厚生労働省労災疾病臨床研究事業費, 2019 年度~2021 年度

岩田 昇(分担)

種々の症状を呈する難治性疾患における中枢神経感作の役割の解明と患者ケアの向上を目指した複数疾患領域統合多施設共同疫学研究

厚生労働省難治性疾患政策研究事業費, 2020 年度~2022 年度

(第1回みどりキャンパス学術交流会)

岩田 昇, 堀口和子

要介護高齢者の家族介護者における気分転換の効用 -ポジティブな影響? それとも?-

檀原三七子, 岩田 昇

地域の健康づくりを担う住民組織育成のための研修プログラムの効果 -住民組織メンバーの変化-

マチャコン・ヘルチェル

Visualization and analysis of unstructured multi-dimensional data

松原直樹

社会保障制度の国際比較

伊藤美鈴

看護基礎教育における看護学教員の看護実践の解明 ー質的研究2件のメタ分析を通してー

煙山健仁

ラット手足を温めたときの自律神経系の変化 ー科研費採択課題の紹介ー

松沼晶子

ピアサポートを受けたがん患者の思いに関する研究内容の分析

丸本真理

医療従事者における短縮版マインドフルネス介入の効果と検討

(新聞、雑誌掲載)

山科 章

桐生タイムス連載 「人生 100 年時代の健康管理」

第 1 回 人生 100 年時代は本当にくるのか	2021 年 2 月 8 日
第 2 回 健康寿命って何?	2021 年 2 月 15 日
第 3 回 健康寿命を損なう原因は何?	2021 年 2 月 22 日
第 4 回 フレイルとは	2021 年 3 月 1 日
第 5 回 フレイルではありませんか?	2021 年 3 月 8 日
第 6 回 要介護とフレイル	2021 年 3 月 15 日
第 7 回 人口変動は巨大タンカー	2021 年 3 月 22 日
第 8 回 磯野浪平さんは何歳?	2021 年 3 月 29 日

医療保健学部 栄養学科

著書

(分担執筆)

橘 陽子

第 34 回管理栄養士国家試験(2020 年) 正解・解説:問題 084-086, 144, 150, 193-194
クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説 2021
株式会社メディックメディア, pp.898-900, 927-928, 930, 950-951, 2020.

(分担監修)

橘 陽子

公衆栄養学:食事摂取基準の基礎的理解
レビューブック管理栄養士 2021 第 3 版
株式会社メディックメディア, pp.630-650, 2020.

論文

(原著)

大澤靖彦, 岡本 香

児童生徒が認知した友人関係がクラスコミットメントに及ぼす影響
桐生大学紀要 31: 9-14, 2020.

小林葉子

pCMVlux 導入 COS7 細胞を用いたヘキサナール及びノナナールに対するバクテリアルシフェラーゼの発光の検出
桐生大学紀要 31: 61-68, 2020.

田口和人

新自由主義「教育改革」における教員の「専門性」の新展開 -『令和の日本型学校教育』の構築に向けた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を支える「教員の資質・能力」を中心に-
桐生大学教職課程年報 4: 19-30, 2021.

橋 陽子, 大澤綾子, 高橋東生

地域高齢者の食料品アクセス問題と食生活およびロコモティブシンドロームとの関連
桐生大学紀要 31: 15-24, 2020.

関谷果林, 須藤侑加子, 荒井勝己, 影山晴秋, 高橋東生

物理化学的性質と嗜好型官能評価を指標とした大量炊飯方法の検討
桐生大学紀要 31: 33-42, 2020.

小西大喜, 神戸美恵子, 綾部園子

学校給食栄養管理者の生野菜提供意欲と施設設備に関する調査 –構造方程式モデリングによる要因分析–
日本給食経営管理学会誌 14: 47-54, 2020.

石井広二, 山崎純一

遠隔授業におけるチャットの有用性と ICT 活用教育の継続について
桐生大学紀要 31: 43-50, 2020.

Hashimoto H, Nakanishi R, Mizumura S, Hashimoto Y, Okamura Y, Yamanaka K,
Yamazaki J, Ikeda T.

Prognostic values of ^{123}I -MIBG myocardial scintigraphy and heart rate variability
in patients with heart failure with preserved ejection fraction.
Journal of Nuclear Cardiology 27: 833-842, 2020.

恩幣宏美, 島田美樹子, 山崎千穂

勤労女性におけるプレゼンティズムとその影響要因:文献レビュー
桐生大学紀要 31: 69-78, 2020.

(研究ノート、資料等)

大澤靖彦

教師の指導態度の 4 タイプにおけるクラスコミットメントの違いに関する考察
桐生大学教職課程年報 4: 47-52, 2021.

榮 昭博

キサランチンオキシダーゼ活性に及ぼすイミダゾールペプチドの影響
桐生大学紀要 31: 173-176, 2020.

橘 陽子, 神戸美恵子, 増野弥生, 島田美樹子, 齋藤陽子, 宮原公子

管理栄養士養成課程における発展型統合学修の実践

桐生大学紀要 31: 91-98, 2020.

市根井千乃, 齋藤陽子, 宮原公子

学校給食献立計画に基づく教材化の一提案

桐生大学紀要 31: 181-187, 2020.

須藤侑加子, 八田里菜, 野沢弘子

調理学実習 I における遠隔授業の工夫と検討

桐生大学紀要 31: 161-164, 2020.

井桁千恵子, 石北未来, 榮 昭博

香辛料のエタノール抽出液が膵臓リパーゼ活性に及ぼす影響

桐生大学紀要 31: 177-180, 2020.

学会発表

(国内学会)

小林葉子

バクテリアルシフェラーゼを用いた匂い(香り)物質ヘキサナール及びノナナールの検出

第93回日本生化学会大会, 2020.

小林葉子, 加古大也

バクテリアルシフェラーゼを用いた細胞内ヘキサナールの検出

第74回日本栄養・食糧学会大会, 2020.

橘 陽子, 高橋東生

地域在住高齢者の食品摂取の多様性と健康指標との関連

第67回日本栄養改善学会, 2020.

その他

(競争的資金獲得状況)

影山晴秋

摂食ペプチドと免疫機構の連関の解明

科学研究費助成事業基盤研究(C), 2020年度~2023年度

関谷果林

「めし」の形態学的構造の解明による大量炊飯のテクスチャーコントロール

科学研究助成基金助成金若手研究, 2018年度~2021年度

(第1回みどりキャンパス学術交流会)

大澤靖彦

クラスコミットメント尺度の開発(小学校高学年用)

神戸美恵子

実習を通じた学生の「給食経営管理」における技能に関する自己効力感の変化

小林葉子

食品に含まれる匂い(香り)物質を光で検出することへの挑戦

榮 昭博

尿酸生成に及ぼす香辛料および嗜好品中の成分の影響

田口和人

「ネオリベラル」期教育改革における「道徳の教科化」と憲法19条

(新聞、雑誌掲載)

宮原公子, 齋藤陽子, 市根井千乃

全国学校給食協会 月刊学校給食 連載「給食献立を教材化する」

食事のマナー・洋風献立	2020年 4月
1回の食事にかかる時間	2020年 5月
食べ物の仲間分け	2020年 6月
調理法を考えた食事	2020年 7月

夏野菜のすすめ	2020年 8月
果物のよさを伝える献立	2020年 9月
運動に見合ったエネルギー	2020年10月
はしの文化を伝える献立	2020年11月
たんぱく質の上手なとり方	2020年12月
「食事のあいさつ」の意味	2021年 1月
おやつの上手なとり方	2021年 2月
バランスのよい食事	2021年 3月

荒井勝己

上毛新聞月刊誌 元気+らいふ、「旬の食材と栄養 元気な暮らしに役立つお話」

タマネギ:タマネギを食卓に!身近な野菜で疾病予防	2020年 5月 (vol.50)
リンゴ:秋の味覚 「リンゴ」腸内環境を整える	2020年10月 (vol.55)
アレッタ:冬野菜で免疫力アップ 日本生まれの新野菜	2021年 1月 (vol.58)

別科助産専攻

学会発表

(国内学会)

木村優子

妻の妊婦健康診査に付き添う夫の思い –(第2報)夫の妊婦健康診査に対する思いに焦点をあてて–

第61回日本母性衛生学会, 2020.

その他

(第1回みどりキャンパス学術交流会)

黒澤やよい

出産後子宮頸部円錐切除術を受ける女性の体験プロセス看護支援

木村優子

妻の妊婦健康診査に付き添う夫の思い

古賀裕子

助産師教師からみた病院勤務助産師への思い

桐生大学短期大学部 生活科学科

論文

(原著)

石井広二, 山崎純一

遠隔授業におけるチャットの有用性と ICT 活用教育の継続について

桐生大学紀要 31: 43-50, 2020.

橋爪博幸

道徳教育で向き合う「生」と「死」 -(その2)西田幾多郎の『善の研究』にみられる人間観を手掛かりにして-

桐生大学教職課程年報 4: 31-46, 2021.

岡田昌己, 曾我部夏子, 田邊 解, 高田 安希子, 宮本雄基, 山本菜月, 西村一弘

女子サッカー選手の白飯、おかず摂取に対する意識調査

駒沢女子大学研究紀要 3: 11-17, 2021.

(研究ノート、資料等)

橋本まさ子

地域の食材を利用した、これからの地域特産品についての検討

桐生大学紀要 31: 153-160, 2020.

橋本まさ子

年中行事に関わる食文化の伝承について -群馬県における正月と盆の行事と食-

桐生大学教職課程年報 4: 53-64, 2020.

橋爪博幸

ラビンドラナート・タゴールによる東京での口述録(1916年)等の紹介(資料紹介)

桐生大学教職課程年報 4: 65-74, 2021.

中島君恵, 石井広二, 鹿山未優, 熊倉可菜, 宮本雄基

食生活指針を用いた栄養指導に関する取組み -「学内実習」での授業実践を通して-

桐生大学教職課程年報 4: 85-95, 2021.

井桁千恵子, 石北未来, 榮 昭博

香辛料のエタノール抽出物が膵臓リパーゼ活性に及ぼす影響

桐生大学紀要 31: 177-180, 2020.

熊倉可菜, 中島君恵, 宮本雄基, 鹿山未優, 石井広二

学内実習における残食率から見た献立評価

桐生大学紀要 31: 109-114, 2020.

岡田昌己, 曾我部夏子, 田邊 解, 高田安希子, 宮本雄基, 西村一弘

女子サッカー選手の食生活に対する意識調査

日本栄養士会雑誌 63: 567-572, 2020.

学会発表

(国際学会)

Sato T, Nakajima M, Takeishi Y, Nakajima K, Hasegawa M.

Effect of brown rice on the blood exam in Japanese sumo wrestling.

The 42nd ESPEN Congress, p.LB-176, 2020.

Sato T, Nakajima M, Takeishi Y, Nakajima K, Watanabe E.

Interventtinal study brown rice feeding for liver function in Japanese sumo wrestling.

The European College of Sports Science 25th Anniversary Congress, 484, 2020.

Nakajima M, Sato T, Hasegawa M, Takeishi T, Nakajima K, Watanabe W.

Nutritional evaluation in Japanese sumo wrestlers.

The European College of Sports Science 25th Anniversary Congress, 485, 2020.

Sato T, Nakajima M, Murano R, Kato M, Yoshizaki F, Nakajima K.

Ergonomic evaluation handkerchief-style bags instead of plastic bag.

The Joint Conference of the Asian Council on Ergonomics and Design and the Southeast Asian Network of Ergonomics Societies, 2020.

(国内学会)

橋本まさ子

特産物やまといもを利用した加工食品の一案
第38回群馬県栄養改善学会, 2021.

その他

(競争的資金獲得状況)

橋爪博幸 (分担)

デジタル化資料による南方熊楠の学問構想の解読
日本学術振興会科学研究費基盤研究(B), 2020年度~2022年度

(第1回みどりキャンパス学術交流会)

石井広二

Moodle を用いたアクティブ・ラーニングの可能性 -Moodle の機能の紹介-

橋爪博幸

道徳教育であつかう「生」と「死」 -中江兆民と西田幾多郎の死生観を比較して-

宮本雄基

大豆の消化阻害因子(大豆トリプシンインヒビター)不活化に関する研究

(新聞掲載)

橋本まさ子

くらし面企画「作ろう彼岸の供え物」
日本農業新聞, 2021.

桐生大学短期大学部 アート・デザイン学科

著書

(分担執筆)

山本博一

「郷土愛」を育む造形ワークショップ

モノと空間のデザインを考える

武蔵野美術大学出版局, 124-129, 2021.

論文

(原著)

簗輪欣房

実践的指導力の育成と教職課程の方向性、あり方について

桐生大学教職年報 4: 5-18, 2021.

佐野広章

清宮質文研究 -制作控と版木の考察-

版画学会学会誌 49: 56-65, 2021.

佐野広章

清宮質文の木版画における摺りの表現効果について -作品《キリコ》と《蝶》の再現実験による技法考察-

芸術学論集 No.2: 31-40, 2021.

(研究ノート、資料等)

簗輪欣房

テキストマイニングによる振り返り記述を可視化することの有効性について

桐生大学研究紀要 31: 142-152, 2021.

簗輪欣房

教員養成における体験活動への期待と課題

育英大学研究紀要 3: 33-41, 2021.

簗輪欣房

保育学科学生の保育者観の変化について

育英短期大学幼児研究所紀要 18: 45-53, 2021.

簗輪欣房

気づきを可視化する試み ～体験実習の振り返りを活用して～

茶四郎次郎記念学会誌 10: 81-83, 2020.

簗輪欣房

「教職体験実習」の振り返り記述をテキストマイニングにより可視化する事の試み

早稲田大学教師教育研究所紀要 11: 216-221, 2021.

大日向基子

パフォーマンスアートの実践 –2017-2019 までの取り組み–

桐生大学紀要 31: 165-172, 2020.

大日向基子

造形に対するバランス感覚を養う授業 –「デザイン基礎」についての報告–

桐生大学教職課程年報 4: 97-110, 2021.

寺村サチコ

絹による造形の可能性を探して

日本絹の里紀要 23, 21-27, 2020.

(報告書)

大日向基子

国際交流を通して日本語教育と多文化共生を知る

2020 年度台湾日本語文学会国際シンポジウム「日本語文学研究の境界線」

台湾日本語文学会(東呉大学)予稿集, 59-66, 2020.

山本博一

住むまちを言葉であらわしまちの価値を共有する取り組み ―北海道むかわ町での取り組みから―
2020 年度台湾日本語文学会国際シンポジウム「日本語文学研究の境界線」
台湾日本語文学会(東呉大学)予稿集, 187-194, 2020.

山本博一

2020 年度の授業フィールドワーク報告(北海道むかわ町グループ)
北海道むかわ町役場報告書, 1-24, 2021.

学会発表

(国際シンポジウム)

大日向基子

国際交流を通して日本語教育と多文化共生を知る
2020 年度台湾日本語文学会国際シンポジウム「日本語文学研究の境界線」
台湾日本語文学会, 2020.

山本博一

住むまちを言葉であらわしまちの価値を共有する取り組み ―北海道むかわ町での取り組みから―
2020 年度台湾日本語文学会国際シンポジウム「日本語文学研究の境界線」
台湾日本語文学会, 2020.

その他

(個展、グループ展、作品発表、デザイン)

松村誠一

第 35 回埼玉県版画家協会版画展, 2020.

松村誠一

第 8 回 FEI PRINT AWARD 準大賞者 松村誠一展, 2020.

大日向基子

遠隔作品発表:「STRIDING BODIES: Procession in Performance Art」(INPA International Network of Performance Art, 2020.

(<https://www.youtube.com/watch?v=da1BAmzgNJo>)

大日向基子

パフォーマンス:「芸術の現場へ3」

群馬県立女子大学文学部美学美術史学科芸術プログラム (群馬), 2021.

佐野広章

個展:「佐野広章木版画展」

(養清堂画廊, 銀座), 2020.

佐野広章

グループ展:「Kanreki (還暦) 2020」

(Tikotin Museum of Japanese Art, State of Israel), 2020.

佐野広章

グループ展:「南京国際水性木版画展」

(南京芸術学院美術館, 中国), 2021.

寺村サチコ

個展:「花と在り香」(Gallery Hasu no hana, 東京), 2020.

寺村サチコ

個展:「ゆりかごに棲むⅢ」

(大船フラワーセンター, 神奈川), 2020.

寺村サチコ

グループ展:「矢中の杜展覧会」

(矢中の杜, 茨城), 2020.

寺村サチコ

グループ展:「まゆクラフトと絹の作品展」

(日本絹の里, 群馬), 2020.

(講演)

寺村サチコ

絹による造形の可能性を探して

令和2年度絹の里大学(日本絹の里, 群馬), 2020.

(研究会報告)

簗輪欣房

南アフリカ初等算数学習について

早稲田大学教師教育研究所構成員研究会, 2020.

簗輪欣房

リフレクションシート分析から『学び』の質保証を探る試み

テキストマイニング研究会, 2020.

(第1回みどりキャンパス学術交流会)

松村誠一

美術教育における現代版画の取り組み -アルミホイルリトグラフの実践-

佐野広章

清宮質文研究 -制作控と版木の考察-

山本博一

言葉と絵を活用したまちづくりの起点 -北海道むかわ町の心に響くデザインを活かしたまちづくり-

寺村サチコ

作品から想起される感情をさぐる -2020年の研究活動から-